

# 第1回課題調査

## 第I部 調査の概要



## 1 調査の目的

県政の直面する重要な課題や県民生活に関するテーマにおける県民ニーズを把握し、今後の行政施策の展開に資することを目的とする。

## 2 調査内容

- (1) 食・食育
- (2) 食の安全・安心
- (3) アレルギー疾患
- (4) とともに生きる社会かながわ
- (5) 東京2020大会等スポーツイベントに関する取組
- (6) 水源環境保全・再生の取組
- (7) 神奈川県 of 農林水産業
- (8) 持続可能な開発目標（SDGs）
- (9) 子どもの貧困対策
- (10) 治安対策

## 3 調査設計

- (1) 調査地域 神奈川県全域
- (2) 調査対象 県内在住の満18歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000標本
- (4) 標本抽出方法 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出
- (5) 調査方法  
ア 郵送による調査票の配布  
イ 郵送回答とインターネット回答の併用
- (6) 調査期間 令和元年7月19日（金）～8月13日（火）
- (7) 調査委託機関 株式会社 アストジェイ

## 4 回収結果

- (1) 全体の回収結果

|       |  |
|-------|--|
| 標本数   | 3,000標本  |
| 有効回収数 | 1,264標本<br>〔 郵送回答 : 1,090件<br>インターネット回答 : 174件 〕 |
| 有効回収率 | 42.1%  |

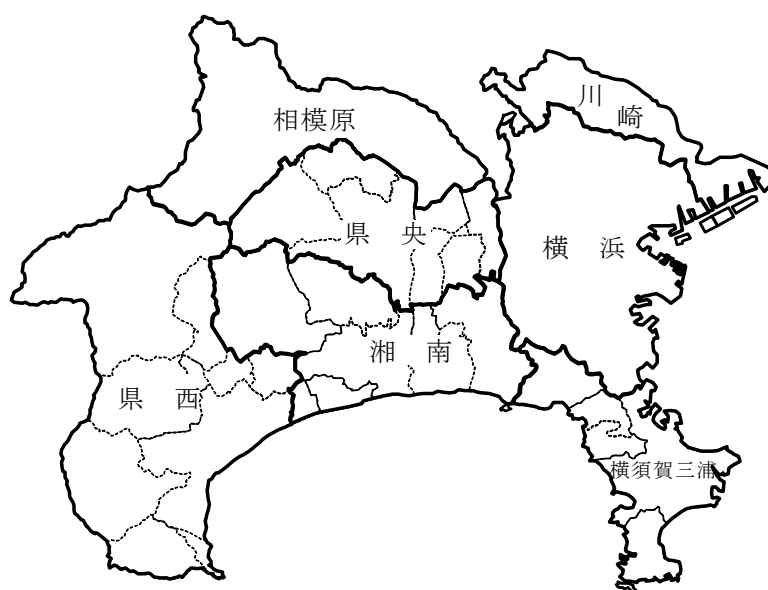
(2) 地域別の回収結果

| 地 域   |  | 設計標本数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|-------|--|-------|-------|-------|
| 横浜    | 横浜市  | 1,200 | 491   | 40.9% |
| 川崎    | 川崎市  | 460   | 172   | 37.4% |
| 相模原   | 相模原市                                       | 220   | 96    | 43.6% |
| 横須賀三浦 | 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町                       | 260   | 118   | 45.4% |
| 県央    | 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村               | 300   | 108   | 36.0% |
| 湘南    | 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町          | 440   | 186   | 42.3% |
| 県西    | 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 | 120   | 46    | 38.3% |
| 無 回 答 |  |       | 47    |       |
| 全 体   |  | 3,000 | 1,264 | 42.1% |

5 標本の抽出方法について

- (1) 県内を7地域に分類し、さらに各地域を人口規模によって層化した。
- (2) 各地域・人口規模別の層における18歳以上の人口（平成30年1月1日現在の推計値）により、3,000標本を比例配分した。
- (3) 比例配分した標本数を20（1地点あたりの標本数）で除し、地点数を算出した。

地域区分図



## 地点数及び標本配分

| 地域    | 人口50万人以上の市                  | 人口50万人未満の市                | 町 村                  | 計                           |
|-------|-----------------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------------|
| 横 浜   | 3,151,992 人<br>60地点 1,200標本 | -                         | -                    | 3,151,992 人<br>60地点 1,200標本 |
| 川 崎   | 1,244,734 人<br>23地点 460標本   | -                         | -                    | 1,244,734 人<br>23地点 460標本   |
| 相模原   | 610,951 人<br>11地点 220標本     | -                         | -                    | 610,951 人<br>11地点 220標本     |
| 横須賀三浦 | -                           | 577,545 人<br>12地点 240標本   | 26,234 人<br>1地点 20標本 | 603,779 人<br>13地点 260標本     |
| 県 央   | -                           | 677,542 人<br>14地点 280標本   | 36,298 人<br>1地点 20標本 | 713,840 人<br>15地点 300標本     |
| 湘 南   | -                           | 1,006,774 人<br>20地点 400標本 | 90,954 人<br>2地点 40標本 | 1,097,728 人<br>22地点 440標本   |
| 県 西   | -                           | 199,901 人<br>4地点 80標本     | 93,570 人<br>2地点 40標本 | 293,471 人<br>6地点 120標本      |
| 人口計   | 5,007,677 人                 | 2,461,762 人               | 247,056 人            | 7,716,495 人                 |
| 地点数計  | 94地点                        | 50地点                      | 6地点                  | 150地点                       |
| 標本数計  | 1,880標本                     | 1,000標本                   | 120標本                | 3,000標本                     |

※ 人口数は、「神奈川県年齢別人口統計調査（平成30年1月1日現在）」（県統計センター）をもとに、18歳以上の各市区町村の人口を積算したものである。

## 6 集計・分析にあたって

- (1) 集計にあたっては、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
- (2) 標本数「n」は「number of case」の略で、質問に対する回答者数を表す。
- (3) 図中「0」、表中「-」は皆無を示す。
- (4) 図表中の選択肢は、回答率の高い順に並べ替えている場合がある。また、表記の語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせて分析する場合に用いる。（例えば、「非常に重要である」と「かなり重要である」を合わせたものを《重要である》と表現している）。また、この場合の比率は実際の回答者数の合計から算出しているため、個々の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- (6) 数値間の比較で大小関係を示す場合は、個々の選択肢の比率の差をとり、「・・・ポイント増（減）」等と記載した。
- (7) 男女の18～19歳などのサンプル数の少ない属性については参考値であり、グラフ上で数値が高いものでも有意差がなく、分析で触れていない場合がある。
- (8) 【地域別の状況】【性・年代別の状況】の図表では、地域や性・年代が不詳の者がいるため、内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。

## 7 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数調査をした場合に得られる数値）と異なることがある。これを標本誤差という。

層化二段無作為抽出の場合、信頼度 95%のときの標本誤差は次の式で算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

$b$  = 標本誤差  
 $N$  = 母集団数  
 $n$  = 回答者数  
 $P$  = 回答比率

上の式により、回答者数 (n)、および回答比率 (P) ごとに信頼度95%のときの標本誤差 (%) を計算すると、おおよそ次表のとおりとなる。

| 回答比率 (P) \ 回答者数 (n) | 10%または<br>90%前後 | 20%または<br>80%前後 | 30%または<br>70%前後 | 40%または<br>60%前後 | 50%前後   |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|
| 1,264               | ± 2.39          | ± 3.18          | ± 3.65          | ± 3.90          | ± 3.98  |
| 1,200               | ± 2.45          | ± 3.27          | ± 3.74          | ± 4.00          | ± 4.08  |
| 1,000               | ± 2.68          | ± 3.58          | ± 4.10          | ± 4.38          | ± 4.47  |
| 800                 | ± 3.00          | ± 4.00          | ± 4.58          | ± 4.90          | ± 5.00  |
| 600                 | ± 3.46          | ± 4.62          | ± 5.29          | ± 5.66          | ± 5.77  |
| 400                 | ± 4.24          | ± 5.66          | ± 6.48          | ± 6.93          | ± 7.07  |
| 200                 | ± 6.00          | ± 8.00          | ± 9.17          | ± 9.80          | ± 10.00 |
| 100                 | ± 8.49          | ± 11.31         | ± 12.96         | ± 13.86         | ± 14.14 |

※上表は  $\frac{N-n}{N-1} \div 1$  として算出している。

注) この表の見方

例えば、「ある設問の回答者数 (n) が 1,264 で、その設問中の選択肢の回答比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差は 95%の信頼度で、±3.90%以内（真の値は、56.10%～63.90%）である」とみることができる。

## 8 回答者の属性

(1) 居住地域 (n=1,264) (%)

|       |      |
|-------|------|
| 横浜    | 38.8 |
| 川崎    | 13.6 |
| 相模原   | 7.6  |
| 横須賀三浦 | 9.3  |
| 県央    | 8.5  |
| 湘南    | 14.7 |
| 県西    | 3.6  |

(無回答 3.7)

(2) 性別 (n=1,264) (%)

|    |      |
|----|------|
| 男性 | 40.7 |
| 女性 | 53.5 |

(無回答 5.9)

(3) 年齢 (n=1,264) (%)

|        |      |
|--------|------|
| 18～19歳 | 0.1  |
| 20～29歳 | 5.2  |
| 30～39歳 | 13.8 |
| 40～49歳 | 21.4 |
| 50～59歳 | 21.9 |
| 60～69歳 | 17.8 |
| 70～74歳 | 8.7  |
| 75歳以上  | 7.1  |

(無回答 4.0)

(4) 子どもの状況 (複数回答) (n=1,264) (%)

|             |      |
|-------------|------|
| 小学校入学前      | 12.7 |
| 小学校在学中      | 12.4 |
| 中学校在学中      | 7.2  |
| 高校在学中       | 7.2  |
| 短大、専門学校等在学中 | 1.1  |
| 大学、大学院等在学中  | 7.8  |
| 学校教育終了[未婚]  | 21.8 |
| 学校教育終了[既婚]  | 23.1 |
| その他         | 2.3  |
| 子どもはいない     | 25.9 |

(無回答 4.6)

(5) 家族形態 (n=1,264) (%)

|                    |      |
|--------------------|------|
| 一人暮らし (単身世帯)       | 8.7  |
| 夫婦のみ (1世代世帯)       | 28.3 |
| 親と子の世帯 (2世代世帯)     | 52.5 |
| 祖父母と親と子の世帯 (3世代世帯) | 5.9  |
| その他の世帯             | 3.6  |

(無回答 1.1)

(6) 職業区分 (n=1,264) (%)

|                   |             |      |
|-------------------|-------------|------|
| 自営業主・<br>家族従業者    | 自営業主        | 5.9  |
|                   | 家族従業者       | 1.5  |
| 勤め・内職             | 勤め (フルタイム)  | 37.9 |
|                   | 勤め (パートタイム) | 17.1 |
|                   | 内職          | 0.2  |
| 主婦・主夫 (勤めについていない) |             | 18.2 |
| 学生                |             | 0.7  |
| 無職                |             | 14.2 |
| その他               |             | 0.9  |

(無回答 3.5)

(6-1) 有職者の職業内容 (n=791) (%)

|                |          |      |
|----------------|----------|------|
| 自営業主・<br>家族従業者 | 農林水産業    | 0.6  |
|                | 商工サービス業  | 6.3  |
|                | 自由業      | 3.9  |
| 勤め・内職          | 経営・管理職   | 7.8  |
|                | 専門・技術職   | 21.6 |
|                | 事務職      | 24.1 |
|                | 教育職      | 4.6  |
|                | 技能・労務職   | 9.4  |
|                | 販売・サービス職 | 18.2 |

(無回答 3.4)

